

## 3-2. 動物調査

### 3-2-1 哺乳類

現地調査によって、5目7科8種が確認された。哺乳類の確認状況を表3-2に示す。  
ニホンジカ、アカネズミ、ヒミズ等、東日本の低山帯に生息する種が多く確認された。

また、重要種としてニホンリス、ホンドテン、イノシシ、ニホンジカ（共に東京都Cランク）が確認された。確認位置を図3-3に示す。

表 3-2 哺乳類の確認状況

目名	科名	和名	学名	確認	備考
モグラ目	モグラ科	ヒミズ	<i>Urotrichus talpoides</i>	坑道	
		アズマモグラ	<i>Mogera wogura wogura</i>	坑道	
ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i>	食痕	
ネズミ目	リス科	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>	食痕	都Cランク
	ネズミ科	アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i>	捕獲	
ネコ目	イタチ科	ホンドテン	<i>Martes melampus melampus</i>	フン	都Cランク
ウシ目	イノシシ科	イノシシ	<i>Sus leucomystax</i>	掘り跡	都Cランク
	シカ科	ニホンジカ	<i>Cervus nippon</i>	フン、食痕	都Cランク

注) 都Cランク：東京都レッドデータブックにおいてCランクに指定される種

図3-3 哺乳類重要種 確認位置

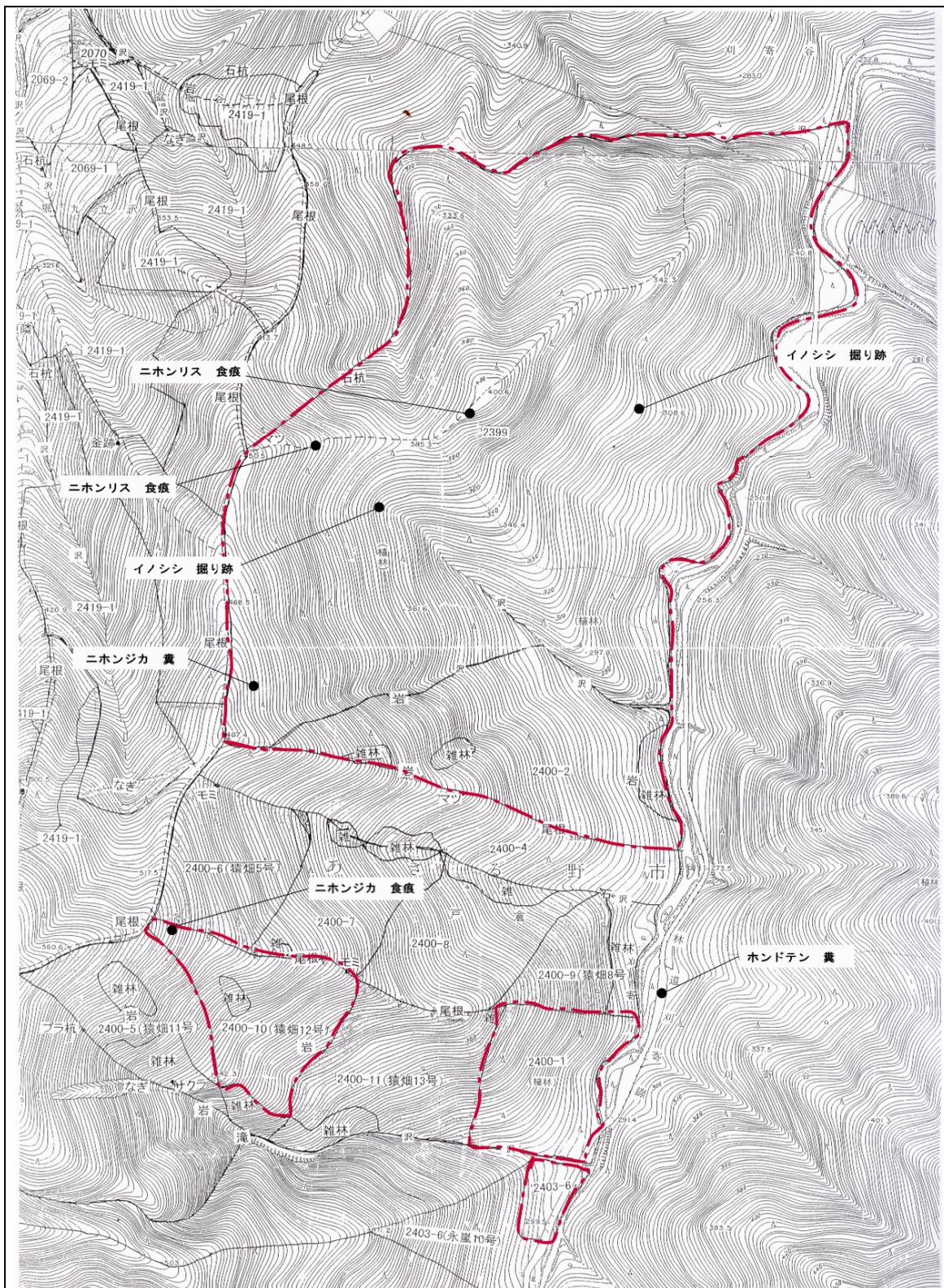


図3-3

### 3-2-2 鳥類

現地調査によって、5目13科20種が確認された。鳥類の確認状況を表3-2に示す。

アオゲラ、キビタキ、エナガ等、低山帯の森林に生息する種が多く確認された。特に、針葉樹林を好んで生息するヒガラの確認が目立った。

他に、河川の上流域に多く生息するキセキレイ、草地・低木林を好むホオジロ、アオジ、コジュケイ等も確認された。

重要種としてオオタカ（国VU・東京都Bランク）、ノスリ（東京都Bランク）、ヤマドリ（東京都Cランク）が確認された。確認位置を図3-4に示す。

この中でも特にオオタカの出現頻度が高く、オス成鳥、メス成鳥が確認された。

表3-3 鳥類の確認状況

目名	科名	和名	学名	備考
タカ目	タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis fujiyamae</i>	都Bランク 国VU
		ノスリ	<i>Buteo buteo</i>	都Bランク
キジ目	キジ科	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica thoracica</i>	
		ヤマドリ	<i>Phasianus soemmerringii</i>	都Cランク
ハト目	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis orientalis</i>	
キツツキ目	キツツキ科	アオゲラ	<i>Picus awokera</i>	
		アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>	
		コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	
スズメ目	セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea robusta</i>	
	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	
	ヒタキ(ヒタキ亜)科	キビタキ	<i>Ficedula narcissima</i>	
	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus trivirgatus</i>	
	シジュウカラ科	ヒガラ	<i>Parus ater insularis</i>	
		ヤマガラ	<i>Parus varius</i>	
		シジュウカラ	<i>Parus major</i>	
	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonica</i>	
	ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides ciopsis</i>	
		アオジ	<i>Emberiza spodocephala personata</i>	
	カラス科	カケス	<i>Garrulus glandarius japonicus</i>	
	メチドリ科	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i>	

注1) 都Bランク・都Cランク：東京都レッドデータブックにおいてBランク・Cランクに指定される種

注2) 国VU：環境庁レッドリストにおいてVUランク（危急種）に指定される種

図3-4 鳥類重要種 確認位置

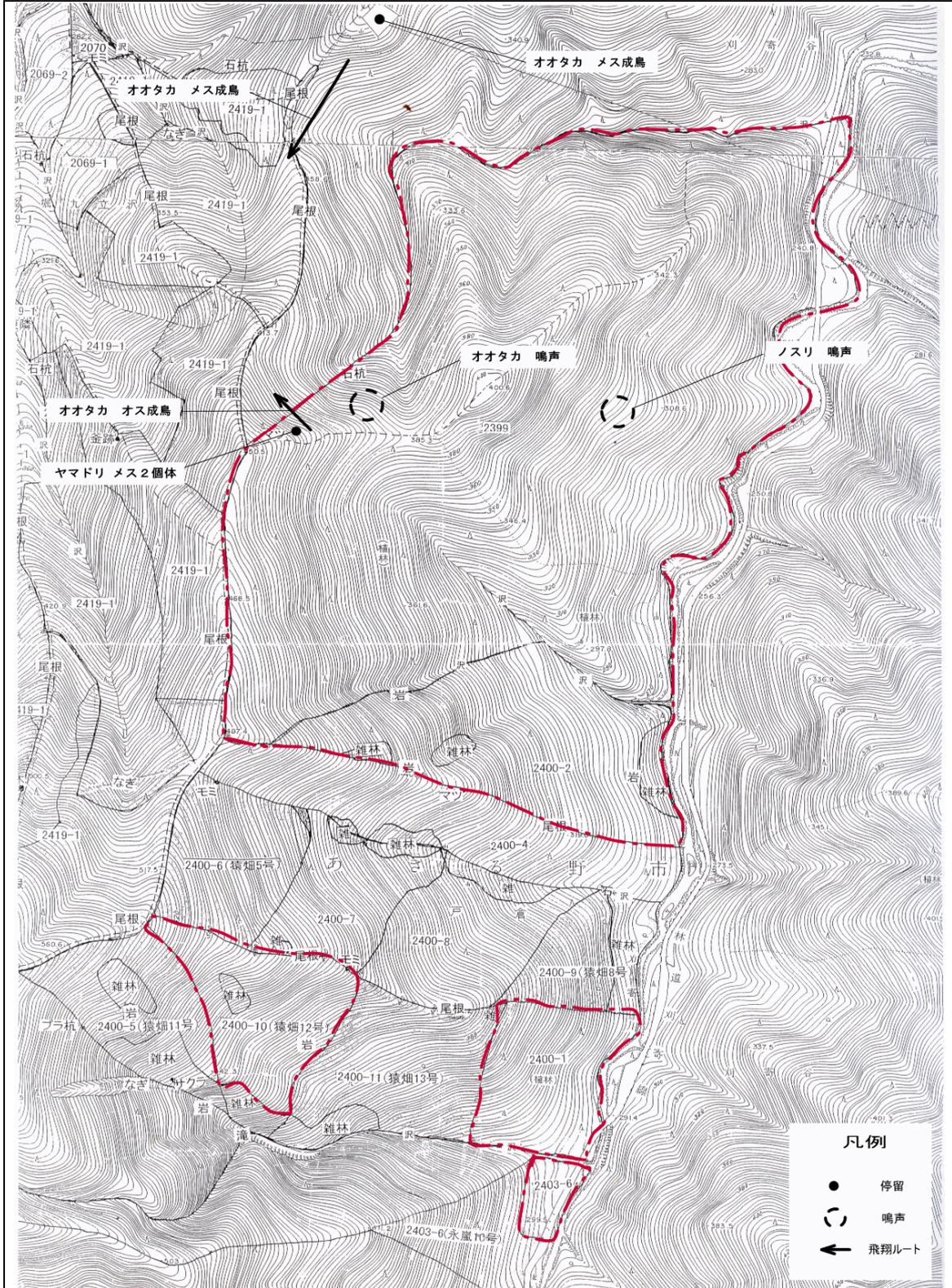


図3-4

### 3-2-3 両生・爬虫類

現地調査によって、1目1科2種の両生類が確認された。両生類の確認状況を表3-2に、確認写真を写真3-1に示す。タゴガエル、ヤマアカガエル共に、東日本の低山～亜高山帯の水域に生息する種が確認された。

また、タゴガエルは、重要種として東京都Cランクに指定されている。確認位置を図3-5に示す。

表3-4 両生・爬虫類の確認状況

目名	科名	和名	学名	確認	備考
カエル目	アカガエル科	タゴガエル	<i>Rana tagoi tagoi</i>	目視	都Cランク
		ヤマアカガエル	<i>Rana ornativentris</i>	目視	

注) 都Cランク：東京都レッドデータブックにおいてCランクに指定される種

写真3-1 両生・爬虫類確認写真

	<p><b>タゴガエル</b></p> <p>標高の高い林床域や渓流域に多く生息する。体長はメスで6cm、オスは5-6cmほどで、体色は背側が黒褐色から赤茶色、腹側は雲斑状を呈している。繁殖期は3～7月で、溪流沿いの伏流水や岩の下などに、卵黄が豊富な白く大型の卵を少数産みつける。</p>
---	--

図3-5 両性・爬虫類重要種 確認位置

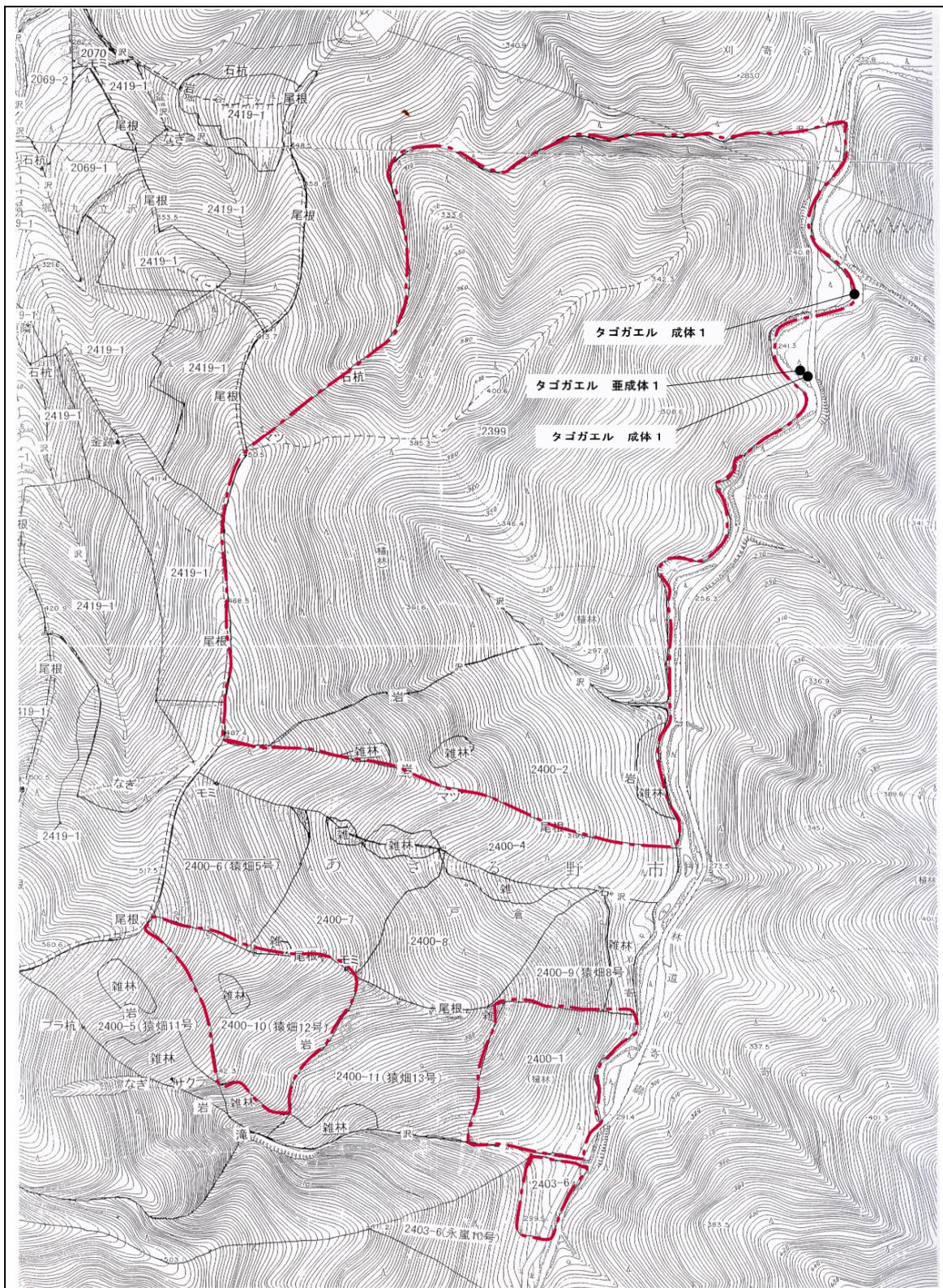


図3-5

### 3-2-4 魚介類

現地調査によって、2科2種の魚類、1科1種の節足動物類が確認された。魚介類の確認状況を表 3-5 に、確認写真を写真 3-2 に示す。ヤマメ、カジカ、サワガニ共に、河川上流域の清流に生息する種が確認された。

表 3-5 魚介類の確認状況

科名	和名	学名	備考
●魚類			
サケ科	ヤマメ	<i>Oncorhynchus masou</i>	
カジカ科	カジカ	<i>Cottus pollux</i>	
●その他			
サワガニ科	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	

写真 3-2 魚介類確認写真



### 3-2-5 昆虫類

現地調査によって、9目23科30種の昆虫類が確認された。昆虫類の確認状況を表3-6に示す。

調査時期が晩秋にあたり確認された昆虫類は少ない（晩秋に出現するオオノコメエダシヤク等が確認された）。

特徴的なものとしては、森林の陰湿な溪流に生息するミルンヤンマ、水質の良好な溪流に生息するヘビトンボが確認された。

表 3-6 昆虫類の確認状況

目名	科名	和名	学名	備考
トンボ目	オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	
	ヤンマ科	ミルンヤンマ	<i>Planaeschna milnei</i>	
	トンボ科	アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>	
カワゲラ目	オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ科の一種	Nemouridae sp.	
カメムシ目	オオヨコバイ科	ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>	
	アメンボ科	シマアメンボ	<i>Metrocoris histrio</i>	
	カスミカメムシ科	アカアシカスミカメ	<i>Onomaus lautus</i>	
		モンキマキバカスミカメ	<i>Orthops sachalinus</i>	
	ツチカメムシ科	ヒメツヤツチカメムシ	<i>Chilocoris piceus</i>	
キンカメムシ科	チャイロカメムシ	<i>Eurygaster testudinaria</i>		
アミメカゲロウ目	ヘビトンボ科	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	
コウチュウ目	オサムシ科	ハラトゲナガゴミムシ	<i>Pterostichus spiculifer spiculifer</i>	
		マルガタツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus arcuaticollis</i>	
		キアシツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus callitheres callitheres</i>	
		クロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus cycloderus</i>	
	チビシデムシ科	コクロチビシデムシ	<i>Catops miensis</i>	
センチコガネ科	センチコガネ	<i>Geotrupes laevistriatus</i>		
ハチ目	ヒメバチ科	ヒメバチ科の一種	Ichneumonidae sp.	
		カラフトコンボウアメバチ	<i>Heteropelma amictum</i>	
	アリ科	ヒメアリ	<i>Monomorium intrudens</i>	
		トビイロケアリ	<i>Lasius niger</i>	
ミツバチ科	トラマルハナバチ	<i>Bombus diversus diversus</i>		
ハエ目	ツリアブ科	ニトベハラボソツリアブ	<i>Systropus nitobei</i>	
	ハナアブ科	クロヒラタアブ	<i>Betasyrphus serarius</i>	
		ホソヒラタアブ	<i>Episyrphus balteatus</i>	
		オオフトホシヒラタアブ	<i>Syrphus ribesii</i>	
	ベッコウバエ科	ベッコウバエ	<i>Dryomyza formosa</i>	
シマバエ科	ヤブクロシマバエ	<i>Minettia longipennis</i>		
トビケラ目	エグリトビケラ科	トビイロトビケラ	<i>Nothopsyche pallipes</i>	
チョウ目	シャクガ科	ビロードナミシャク	<i>Sibatania mactata</i>	
		オオノコメエダシヤク	<i>Acrodontis fumosa</i>	
	スズメガ科	ホシホウジャク	<i>Macroglossum pyrrhosticta</i>	

注) ○○科の一種は、種数のカウントには含めない。